

「持続性の高い農業生産方式の導入に関する指針」－各作物において導入可能な化学農薬低減技術(省令技術)－

－土づくり技術(省令技術)－

－化学肥料低減技術(省令技術)－

作物名	導入技術	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	①		②	①	②	③	使用の目安
		温湯種子 消毒技術	機械除草 技術	除草用動物 利用技術	生物農薬 利用技術	対抗植物 利用技術	抵抗性品種 栽培・台 木利用 技術	土壌還元 消毒技術	熱利用土壌 消毒技術	光利用 技術	被覆栽培 技術	フェロモン 剤利用 技術	マルチ栽培 技術	たい肥等有機資材 施用技術	緑肥作物 利用技術	局所施肥技 術	肥効調節型 肥料施用技 術	有機質肥料 施用技術	窒素成分 量 (kg/10a程度)	
		使用の目安 (t/10a)																		
1	水 稲	○	○	○	○								○	○	1~2	○	○	○	○	7
2	a 大豆(白大豆)		○		○								○	○	1~2	○	○	○	○	3
	b 大豆(黒大豆)		○		○								○	○	1~2	○	○	○	○	3
3	小 豆		○		○		○			○			○	○	1~2	○	○	○	○	3
4	ナ ス		○		○		○	○	○	○	○		○	○	3~5	○	○	○	○	66
5	トマト				○		○	○	○	○	○		○	○	2~3	○	○	○	○	20
6	キュウリ				○		○	○	○	○	○		○	○	2~4	○	○	○	○	50
7	ダイコン		○		○	○	○	○	○	○	○		○	○	1~2	○	○	○	○	25
8	キャベツ		○		○		○			○	○		○	○	1~2	○	○	○	○	25
9	ハクサイ		○		○		○			○	○		○	○	1~2	○	○	○	○	26
10	カボチャ		○		○					○			○	○	1~1.5	○	○	○	○	15
11	ニンジン		○		○					○	○		○	○	1~2	○	○	○	○	20(金時ニンジン32)
12	ヤマノイモ		○		○					○			○	○	1~2	○	○	○	○	36
13	ホウレンソウ		○		○		○	○	○	○			○	○	2~4	○	○	○	○	25
14	コカブ		○		○		○		○	○	○		○	○	2~4	○	○	○	○	17
15	ミズナ・ミブナ		○		○				○	○	○		○	○	2~4	○	○	○	○	15
16	コマツナ		○		○		○		○	○	○		○	○	2~4	○	○	○	○	30
17	トウガラシ		○		○		○	○	○	○	○		○	○	2~4	○	○	○	○	30
18	ネ ギ		○		○				○	○	○		○	○	1~2	○	○	○	○	25
19	サツマイモ		○		○								○	○	1~2	○	○	○	○	5
20	ハナナ		○		○		○			○	○		○	○	2~3	○	○	○	○	25
21	スイカ		○		○		○			○			○	○	1~1.5	○	○	○	○	12
22	ブロッコリー		○		○		○			○	○		○	○	1~2	○	○	○	○	26
23	シュンギク		○		○				○	○	○		○	○	2~4	○	○	○	○	抜き取り栽培18 摘み
24	エビイモ(サトイモ)		○		○					○			○	○	2~3	○	○	○	○	45
25	イチゴ		○		○		○	○	○	○			○	○	2~3	○	○	○	○	18
26	ナ シ		○		○		○			○	○		○	○	2~4		○	○	○	15
27	モ モ		○		○					○	○		○	○	3~5		○	○	○	13
28	ブドウ		○		○					○	○		○	○	1~5		○	○	○	10
29	カ キ		○		○					○			○	○	2~4		○	○	○	23
30	イチジク		○		○		○			○			○	○	1~2		○	○	○	16
31	チ ヤ		○		○					○			○	○	1~2		○	○	○	覆い下75 露天56
32	トルコギキョウ						○	○	○	○			○	○	2~4	○	○	○	○	20
33	コギク				○				○	○			○	○	2~4	○	○	○	○	30
34	a エダマメ(白大豆)		○		○								○	○	1~3	○	○	○	○	3
	b エダマメ(黒大豆)		○		○								○	○	1~3	○	○	○	○	3
35	インゲン		○		○					○	○		○	○	1~3	○	○	○	○	13
36	エンドウ		○		○		○		○	○			○	○	1~3	○	○	○	○	10

